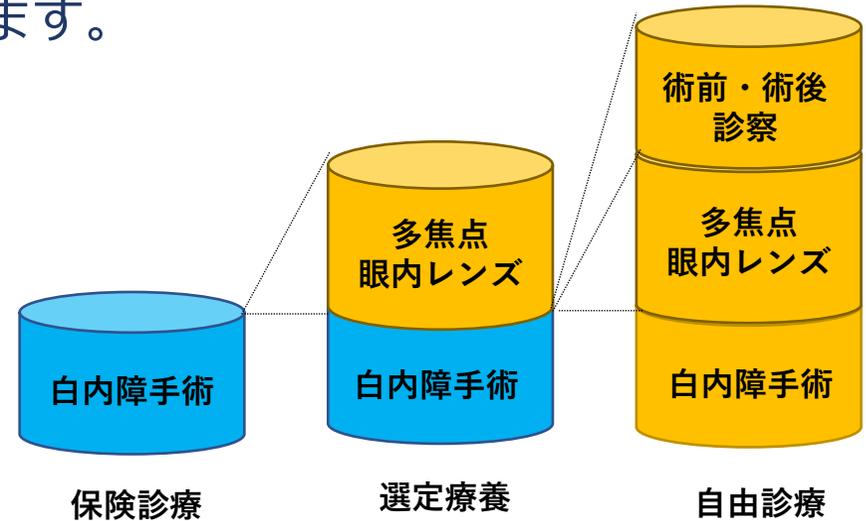


多焦点眼内レンズを用いた白内障手術について

多焦点眼内レンズを用いた白内障手術が先進医療から**選定療養**・**自由診療**へと変更になりました。手術に使用する眼内レンズの種類によって、3つの診療パターンをお選びいただけます。

保険診療のレンズによる白内障手術

- ・使用するレンズは単焦点レンズ
- ・入院・手術から投薬まですべて保険診療での扱いとなります。



選定療養のレンズによる白内障手術

- ・入院・手術は保険診療ですが、多焦点眼内レンズ料金の自費負担があります。
- ・レンズ代金は使用するレンズの種類により異なります。

自由診療のレンズによる白内障手術

- ・使用するレンズは3焦点から5焦点
- ・術前診察・入院、手術・術後診察までをパッケージ費用でご負担いただきます。
- ・レンズの種類により **37万～52万**

選定療養費とは

医療サービスの中で、被保険者の選定に委ねられるサービスとして厚生労働大臣が定めた制度です。国民の選択肢を拡げ、利便性を向上するために設けた、保険診療と保険外診療の併用を認める[保険外併用療養費](#)制度に基づくものです。

さがみ生協病院では以下の多焦点眼内レンズを用いた 白内障手術については、選定療養として行っております。

	多焦点眼内レンズの販売名	患者からの徴収額
①	テクニス VB	8,000
②	テクニス HVB	19,000
③	Clareon PanOptix トリフォーカル	278,000
④	Clareon非球面パンオプティクス	278,000
⑤	Clareon非球面パンオプティクストーリック	300,000
⑥	Clareon PanOptix TORIC トリフォーカル	300,000
⑦	Clareon Vivityオートノミー	280,000
⑧	7 UfYcb J]j]hm HCF=7' 9 hYbXYX' J]g] cb	291,000

※なお、手術や入院費用は別途保険診療でのご負担があります。